

日本産コガネムシ研究史(9)

高 橋 寿 郎

1939. 澤田玄正; 日本産ピロウドコガネ亜科の分布。
瑞穂の科学, I(1): 12~18.

ピロウドコガネ亜科の当時の分布状況を考察したもので現在の知見では可成り変るし、属の別け方も異なる。

1939. H. Sawada The Valginae, of the Japanese Empire (Coleoptera, Scarabaeidae). Trans. Kansai Ent. Soc. No. 8: 81-91, pl. X.

日本産 Valgini 族の再検討である (Valginae 亜科, 現在 Cetoniinae 亜科), 記載されたのは 4 属 10 種で内 2 種は新種であるが共に当時の日本即ち台湾産のものである。

1940. 近藤英夫; 東京産 Melolonthides 雑考(Ⅲ).
虫の世界, III(11/12): 5-6.

Phyllopertha pallidipennis Reitter=Blitopertha orientalis (Waterhouse) の記載。

1940. 平山修次郎; 本館所蔵日本産鍬形虫科の解説(Ⅲ). 虫の世界, III(11/12): 174-177, pl. 19.

Platycerus delicatulus Lewis, Aesalus asiaticus Lewis 2 種の記載あり。

1940. 平山修次郎; 原色甲虫図譜(三省堂)
pl. 22, f. 28 に Copris cariniceps Felsche (Harold と なっている) が鹿児島県城山産として図説されている。現在日本に産するかどうか疑問。

1940. 近藤英夫; Gnorimus subopacus Motschulsky について。昆虫界, VIII(78): 517-519.

本種は現在の日本では対馬にのみいる種で本報文中で北海道, 本州の産を報じているが之等の地にはいないと考えられる。

1940. H. Sawada; A Revision of the Melolonthine Beetles of the Genus Apogonia in the Japanese Empire. Jour. Agr. Sci. Tokyo Nogyo Daigaku, I(3): 267-280, pl. X.

日本産 Apogonia の再検討であり当時の日本, 台湾, 朝鮮産をもふくみ 13 種を記載し内 4 新種の記載がある。新種名のみ記しておく。

p. 270, Apogonia takasagoensis (Formosa), p. 271, A. tanigawaensis (Gumma Pref.), p. 272, A. ishiharai (Shikoku), p. 276, A. kamiyai (Formosa).

1940. Chūjo, M.; Some new and hitherto-unrecorded species of the Scarabaeid-Beetles from Formosa. Nippon no Kochu, III(2): 75-77.

表題のごとく台湾産コガネムシの新しい記録と新変種

の記載であるがその中で p. 76 に *Mimela splendens* (Gyllenhal) の新変種 var. *murasaki* が Mt. Sōzan, Taihoku-Syū より 1 ♂ にて記載されているこの変種は日本にも産する。同じ種の var. *cyanicollis* Ohaus の台湾からの記録もあるがこれも日本に産する。

1941. Arrow, G. J.; Systematic Notes on the Cetoniid Coleoptera and Descriptions of a few new species. Ann. Mag. Nat. Hist. VIII(11): 73-88.

p. 79 に既に今西芳之氏が Arrow の同定による結果を発表しているが (1938), 本報文中で Arrow 自身の手により *Protaetia lenzi* (Harold) は 1 ♀ によって記載されたものであるが *P. hondana* Arrow はこの種の ♂ に当るとされ今西氏により大阪産の *A. beymaki* (*Quercus variabilis*) の樹液より採集されたこれらの標本によることが記されている。

1941. 澤田玄正; 日本産ヒラタハナムグリ亜科の研究(第 2 報)。日本の甲虫, IV(1): 1~14, pl. 1.

日本産ヒラタハナムグリ亜科(ハナムグリ亜科・ヒラタハナムグリ族)を検討され 1 新属, 4 新種, 2 新亜種を記載された(内台湾産 3 新種, 1 新亜種)。従来 *Charitovalgus* に属した種 *pictus* を *Valgus* に入れ日本産を 3 亜種に処理した。即ち *V. pictus lateus* (Arrow) (Amami-Ōshima)=*V. lateus*, *V. pictus shikokuensis* (Shikoku), *V. pictus fumosus* (Lewis) (Honshu, Hokkaido, Kyushu, Korea), 共に *V. fumosus*, *Valgus angusticollis* を新属をもうけてそこに属せしめ 1 新種を加えた。*Nipponoalgus angusticollis* (Waterhouse) (Honshu, Shikoku, Kyushu, Tsushima, Saishu-to, Korea), *N. yonakuniensis* (Yonakuni Is.).

1941. 八幡英夫; 内地産 *Aphodius* 属の種の記載(1)。虫の世界, IV(9/10): 151~154.

日本産 2 種の *Aphodius* 即ち *A. (Teuchestes) brachysomus* Solskyi 及び *A. (Trichaphodius) pilosus* Harold の記載。前者は *Otophorus* 亜属, 後者は *A. (Trichaphodius) eccoptus* Bates のこと。

1941. Balthasar, V.; Eine Reihe von neuen corophagen Scarabaeiden. Ent. Blätt. 37: 84-93.

p. 92 に *Rhyssenus samurai* Balthasar, Umgebung von Tokyo の新種記載あり。

1941. M. Chūjo; Description of a new Scarabaeid-Beetles from Amami-Ōshima. Trans. Nat. Hist. Soc. Formosa, XXXI(208): 35~36.

奄美大島より *Paratrichius ôshimanus* Chûjô の記載であるが現在 *P. duplicatus* Lewis の学名が使用されている。

1941. 近藤英夫 ; 内地産 *Anomala* 属の四種に就いて. 昆虫界, IX(87): 292~298.

1941. 中根猛彦・八幡英夫 ; *Anomala schonfeldti* Ohaus について. 昆虫界, IX(88): 366~369.

1941. 八幡英夫 ; オホチチャイロハナムグリの学名について. 昆虫界, IX(89): 439.

1941. 加藤正世 ; 金亀子図説(8). 昆虫界, IX (92): 688-689.

Bolbocerosoma nigroplagiatum Water. の図説.

1941. 澤田玄正 ; ヒメコガネとハンノキコガネについて. 昆虫, XIV(5/6): 227-229.

従来別種として取扱れていた *Anomala rufocuprea* Motsch. 及び *A. motschulshyi* Harold が同一種であることを論じた, 現在その様に取扱われている。

1941. Sawada, H. ; A Revision of the Ruteline Beetles of the Genus *Phyllopertha* in the Japanese Empire. Nippo no Kochu, IV(1): 42-58, pl. II-V.

日本産 (即ち当時の日本, 台湾, 朝鮮をもふくむ地域) の *Phyllopertha* 属の種の検討ある。3新種 (内2新種は台湾産) の記載がある。現在の知見で属名の変るものもある。日本産新種は次の種。p. 49, *Phyllopertha ohdaiensis*=*Blitopertha*.

1941. 八幡英夫 ; 日本産 *Protaetia* 属の種について (I)(II). 昆虫, XV(2): 75-84, XV(3): 114~126.

従来 *Potosia*, *Liocola*, *Pyropotosia*, *Protaetia* のそれぞれ

属として取扱われていた種を総てまとめて *Protaetia* として取扱れた。計20種, 1亜種 (内2新種記載あり) について記載をされた。勿論当時の日本産である。新種の内1種は台湾産で今1つは p. 121, 122. *P. nitidicosta* (Okinawa) = *P. pryeri pryeri* Janson f. *nitidicosta* Yawata である。

1942. 八幡英夫 ; *Caelius* 属について (鞘翅目, 金亀子虫科), 昆虫界, X(98): 217-219.

Caelius denticollis Lewis の図説で Lewis の記載主後初めてのものである。

1942. 八幡英夫 ; 日本産 *Saprosites* 属について. 昆虫界, X(99): 281-286.

Saprosites japonicus Water., *S. narae* Lewis の2日本産と *S. formoensis* Nomurai 及び *S. yanoi* Nomura 2種の台湾産が記載されている。

1942. Nomura, S. ; Die Coprophagen Scarabaeiden aus Nord-Korea. Mushi, XIV(2): 116-117.

北鮮からの食糞コガネムシの記録であるが本報文中で *Aphodius* (*Nialus*) *inouei* Nomura の新種記載が日本産標本を *Holotypus* として発表されている。現在 *Liothorax* 亜種

1942. Sawada, H. ; Two new Cetonine Beetles of the Genus *Glycyphana*. Zool. Mag. 54(6): 240-242.

Glycyphana 属の台湾産1新種及び日本産1新亜種の記載であり, 亜種の方は現在日本に産する。p. 240, *Glycyphana gracilis* (Formosa) p. 241, *Glycyphana gracilis viridis* (Japan).

(VI-1977).